

週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

11/22 (木)

2018 年度漁協系統功労者表彰

JF 全漁連が主催する「2018 年度漁協系統功労者表彰」が 11/22 (木) に東京都・千代田区の如水会館にて開催されました。

当表彰は、漁協系統運動や、漁業・漁協事業に貢献した漁業者に対して行われ、今年度創設された漁業振興功績者 34 名と漁協運動功労者 37 名に褒状と記章が授与され、三重県からは四日市市漁業協同組合の元代表理事組合長の石田旭氏が漁協運動功労者として表彰されました。

冒頭のあいさつで岸宏 JF 全漁連会長は、受賞者に敬意を表した後、70 年ぶりに進められている水産政策の改革について触れ、「この改革を自らの課題とし、漁業・漁村の将来展望をしっかりと切り開いていくことが肝心。漁業者の一人一人が水産政策の改革の方向性を共有し、浜の再生に取り組むためにも、皆様にこれまでの知恵や経験のもと助言と力添えをいただき、漁協系統のさらなる進展に向けご尽力をいただきたい」と述べました。

「紀南漁師塾」

短期研修が開催されました

紀南漁業協同組合と阿田和大敷漁業生産組合、三重県、水産振興室が連携し、担い手対策に取り組む「紀南漁師塾」の短期研修が 11 月 24 日～26 日に紀宝町と御浜町で開催されました。

漁業者の高齢化や後継者不足の対策として、漁師希望者や漁業就業に興味のある人を募集し、実際の漁業現場を体験してもらう取り組みで、津市と大阪市から 2 名が参加しました。

初日には開講式が行われ、紀南漁協の佐田美知夫代表理事組合長は「慣れない作業で大変かと思いますが、頑張ってください。」と呼びかけました。

2 日目から実際に定置網漁や水産加工業を体験し、参加者からは「今後の人生を考えるうえで、とても重要な機会となった」と話しました。



研修 1 日目の座学講習の様子

全国漁業協同組合学校

2019 年度（第 80 期）第 2 回学生募集

全国漁業協同組合学校は、2019 年度（第 80 期）第 2 回学生募集を開始します。

創立から 70 年を超える歴史を誇る当校は、「協同組合精神を持った漁協職員の養成」を目的に、これまでに漁協・漁村の指導者を多数輩出してきました。

協同組合論等の漁協の運動・事業・経営に必要な理論と実務知識の習得、併せて簿記・パソコン等の資格取得を目標に教育を行うとともに、1 年間の寮生活を通じて学生の自治と協同の精神を養い漁業協同組合に貢献する人材を養成するために力を注いでいます。

詳しい応募方法など、ご要望のある際は、三重県漁連指導部までお問合せください。

12/3（月）放送！いわしの健康効果などが紹介されます

12/3（月）19:00～22:00 放送の「名医の THE 太鼓判！名医の健康法を実践したら本当に健康でいられるか大検証 3 時間 SP」（放送局：CBC テレビ）にて、鈴鹿市漁業協同組合がいわしの健康効果についての取材を受け、その内容が放送される予定です。

いわしには血管年齢を若くする栄養素が含まれているとして、普段からいわしをよく食する鈴鹿市漁協所属の漁師たちが、実際に医療機関で検査をし、その効果を検証しています。

また、いわし漁の様子や、地元ならではのいわし料理も紹介される予定です。ぜひご覧ください。

漁船海難遺児募金年末カンパ ご協力をお願い

海難遺児を励ます三重県協議会は、（公財）漁船海難遺児育英会を中心として全国的に実施される「育英資金の年末募金」に呼応し、年末の募金カンパを実施します。

経済情勢の厳しい折ではありますが、ぜひとも皆様の温かいご理解とご協力を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。



【主な予定】

○12月4日（火）

担い手対策協議会・初級座学講習

（三重県志摩庁舎）

○12月6日（木）

担い手対策協議会・初級座学講習

（三重外湾漁協・尾鷲事業所）

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。